

★ 商工会とは・・・

会 長 挨拶



釧路町商工会 会長 中嶋嘉昭

国内経済は、政府の各種経済対策の効果等により、全体としては回復基調が続き景気回復の動きの中、道内における景況感の改善度合いは、業種、地域、企業規模によって様々であることから、実体経済の着実な回復が期待されますが、消費税率引き上げによる景気停滞や原材料高騰による利益圧迫が懸念されるなど、負の影響もみられ予断を許さない経営環境が続いております。

この経済環境を踏まえ、商工会は会員企業の発展、地域経済の活性化に向けた取組みとして、「提案する商工会・頼られる商工会」として活動を進め、地域を支える商工会として、その存在感を発揮してまいります。

1点目は、近年における人口減少・高齢化、IT技術の発達等は、企業を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。そうした構造変化を踏まえて、会員皆様第一の原則に立ち、「いつでもどこでもなんどでも」きめ細やかな経営支援強化による安定した経営の確保を目指す経営改善普及事業を柱に、より機能向上づくりに努めてまいります。

そのためには、専門機関との連携を図りながら経営指導員を核として、職員それぞれの得意分野と多様性を生かして効果的な支援による企業との信頼関係をさらに深め、地域に密着した活動をしてまいります。

また、会員の減少は商工会組織の存続に係わる喫緊の課題となっていることから、この活動を通じて会員の脱退防止と加入推進に努めてまいります。

2点目に、地域商工業の維持・発展には、「人材」を育成することが重要なことから、従業員教育費用の一部、新たな経営の取組みに要する役務又は販路開拓への取組みへの専門家派遣費用の一部のほか、新たに業界で行っている研修等に要する費用の一部を助成する「商工業経営力強化事業」を引き続き実施してまいります。

3点目は、2部会の活動事業及び地域振興・活性化の促進を図るため、釧路町桜まつり、ご当地ブランドフェスティバルへの支援を継続し、青年部、女性部におきましても地域振興、自己研鑽向上という基本方針のなか、商工会の将来を担うべく人材のため積極的に支援協力を行ってまいります。

以上が本年度の取組み推進する基本方針でございますが、釧路町をはじめ関係機関、団体との更なる連携の強化を図り、会員皆様の負託に応えられるよう全力を傾注してまいりますので、より一層のご理解と絶大なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。